

平成18年2月13日
交通政策審議会
第17回港湾分科会

資料4-8



金沢港港湾計画 一部変更



港湾計画変更の背景及び課題【物流】

【背景】

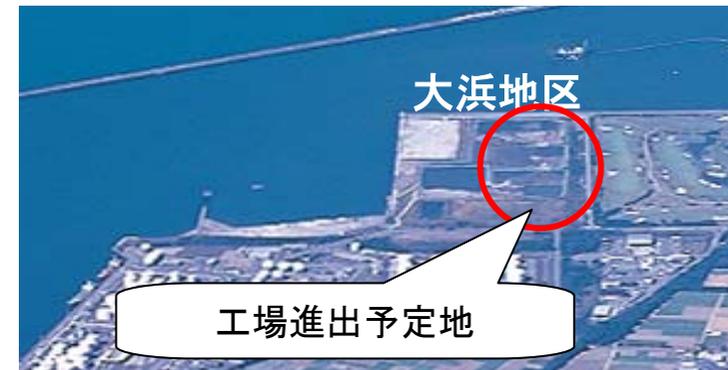
- ①貨物需要の増加及び船舶の大型化が見込まれる。
- ②大浜地区で工場立地が見込まれる。

【課題】

1. 既定計画で想定していた以上の金属機械工業品の取扱及び欧州・アジア航路の船舶の大型化
2. 生産増強の動きを加速する企業動向に迅速に対応するため、工業用地の早急な確保が必要



多目的重量物運搬船



大浜地区

工場進出予定地

【対応】

●公共ふ頭計画

既定計画において大浜地区に配置されていた岸壁 (-12m) ・泊地 (-12m) を岸壁 (-13m) ・泊地 (-13m) に変更する。

●土地利用計画

新たな工場立地に必要な用地を確保するため、大浜地区岸壁背後の港湾関連用地を工業用地に変更する。

港湾計画一部変更の内容

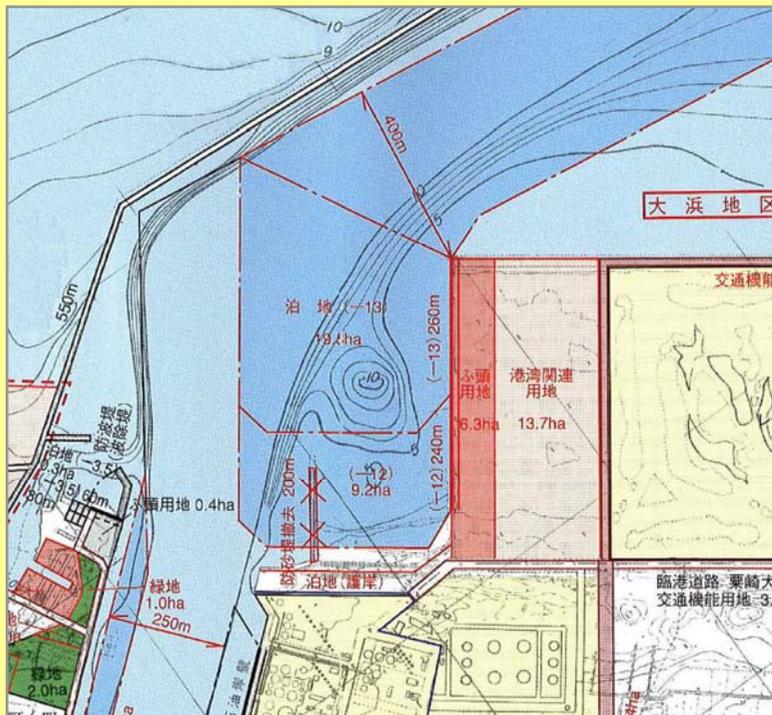
既定計画

●公共ふ頭計画

岸壁 水深-13m、延長260m 1バース
 水深-12m、延長240m 1バース

●土地利用計画

港湾関連用地



今回計画

●公共ふ頭計画

岸壁 水深-13m、延長260m 2バース

●土地利用計画

工業用地

